

大会名称: 第61回国民体育大会(のじぎく兵庫国体)

バスケットボール競技

開催場所: グリーンアリーナ神戸 Eコート

試合区分: No. 436 少年女子 3回戦

期 日: 2006(H18)年10月3日(火)

主審: 塚本 圭右

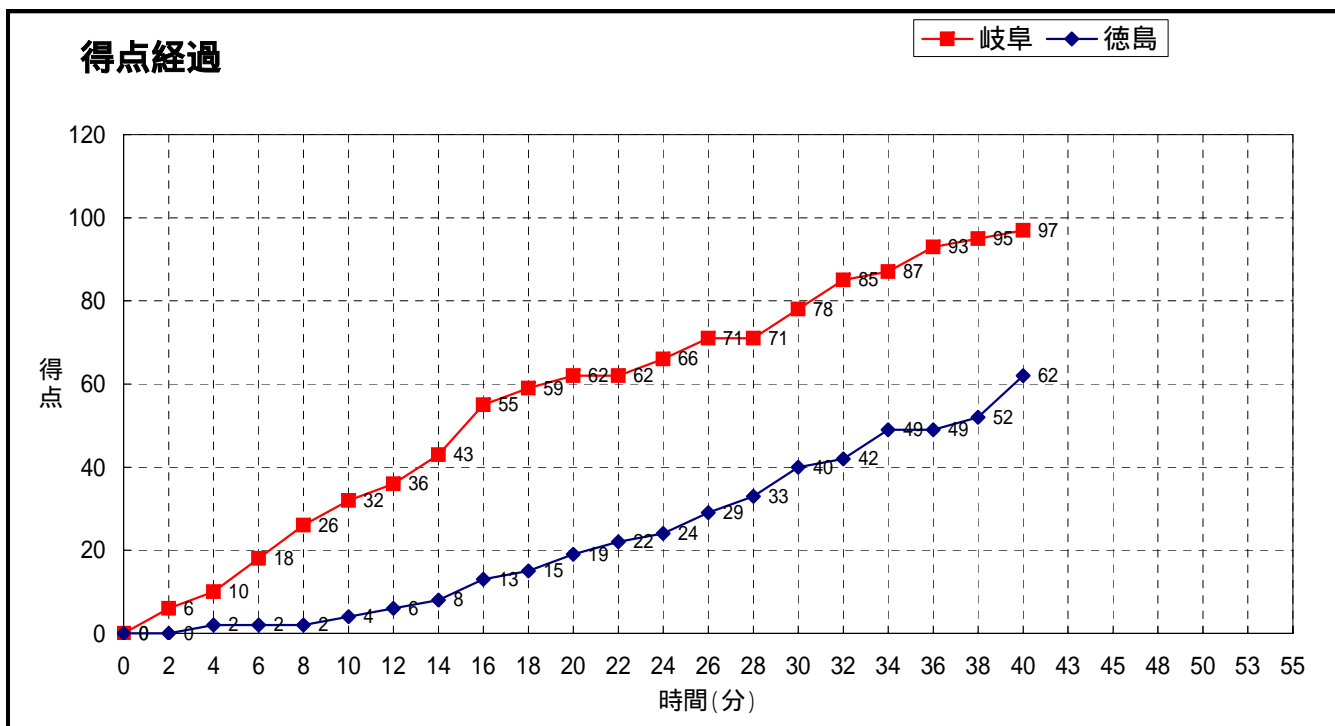
開始時間: 11:45

副審: 久米 克弥

終了時間: 13:02

岐阜						徳島									
97						62									
(東海)						(四国)									
No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4		安井 未帆	10	0	4	2	1	4	*	鈴鹿 さおり	8	2	0	2	3
5		小野 奈津美	7	1	2	0	1	5	*	近藤 紗奈	5	0	2	1	3
6	*	田中 優里	9	0	3	3	0	6		前川 朋己	10	0	4	2	3
7		張 麗娜	12	0	6	0	0	7		井元 美歩	0	0	0	0	0
8		山川 奈々	17	3	3	2	1	8		芳川 妙花	6	2	0	0	1
9	*	田中 沙季	8	0	4	0	0	9		松本 里奈	3	1	0	0	0
10	*	水谷 佳代	0	0	0	0	3	10	*	山原 尚恵	21	0	10	1	3
11	*	伊藤 恭子	3	0	1	1	0	11	*	木下 歩紀	0	0	0	0	0
12	*	茅谷 由希子	19	0	8	3	0	12	*	大西 沙理衣	7	1	1	2	4
13		角島 藍	2	0	1	0	2	13		小笠 千穂	-	-	-	-	-
14		小倉 梓	7	0	3	1	1	14		泊 咲織	-	-	-	-	-
15		森本 杏奈	3	0	1	1	3	15		水上 智賀	2	0	1	0	1
コーチ 安江 満夫									コーチ 木下 博順						
合計			97	4	36	13	12	合計			62	6	18	8	18

S: スターター PTS: ポイント 3P: 3ポイントシュート 2P: 2ポイントシュート FT: フリースロー F: ファール



ゲームレポート

第1ピリオド、両チームともハーフコートのマンツーマンディフェンスでスタート。岐阜が#12茅谷を中心に着実に得点を重ね、10-2の8点差になったところで徳島がタイムアウト。徳島はなんとか反撃しようと試みるが、なかなかペースをつかめない。その後も岐阜は攻撃の手を緩めず、速攻や、#6田中(優)、#9田中(沙)のインサイドのプレーが冴え、32-4の岐阜リードで第1ピリオドを終了。

第2ピリオド、徳島はディフェンスをオールコートマンツーマンに切り換え、プレッシャーを強め巻き返しを図ろうとするが、岐阜の堅いディフェンスを崩すことができず、点差はどんどん広がっていった。残り4分を切ってから徳島は#8芳川の3Pシュート、#5近藤、#6前川のジャンプシュートが決まり始めたのだが、点差を詰めることができず、62-19の岐阜43点リードで前半を終了した。

第3ピリオド、徳島は引き続きオールコートマンツーマンディフェンス。しばらく両チームともターンオーバーが続く、得点が入らないまま、時間が流れた。徳島#10山原が岐阜の長身#7張のインサイドのディフェンスをよく頑張る、少し点差を詰め、78-40で第3ピリオドを終了。

第4ピリオド、徳島は#10山原がジャンプシュートをよく決め、最後まで粘りを見せ、なんとか点差を詰めようとする。徳島は後半、よく健闘したが前半の点差は大きかった。#4安井がチームをよくリードした岐阜が、終始主導権を握って試合を進め、97-62で試合終了。

担当者: 細見 将秀(兵庫県バスケットボール協会)

(財)日本体育協会・(財)日本バスケットボール協会